よい「目的」には、ゴールがない

過日、6年生の子ども達に「勉強する意味」について授業をした際に話したことです。

「目標」をもつことは大切だが、もう一つ大切なものがある

- 1 進学校に入るために(=目的) 成績で一番を取る(=目標)
- 2 甲子園に行くために(=目的) 毎日千回素振りをする(=目標)
- 3 人の命を救うために(=目的) 消防士になる(=目標)
- 4 料理で幸せを贈るために(=目的) シェフになる(=目標)

授業では「目標」をもち、それを目指して 取り組むことの大切さを話しましたが、もう 一つの大切なこととして、よい「目的」をも つことの重要性について話しました。

1~4の中で、1は、「進学校に入ったら」目的は終了してしまいます。2も「甲子園行ったら」目的はそこで終わってしまいます。一方、3と4の目的には、終わり(ゴール)がありません。人の命を救うために、消防士として日々鍛錬と修養を積み重ねて、より自分を高めていく必要があります。よりおいしい料理を作るために、シェフとして研究を重ねて、料理の

腕を磨いていく必要があります。つまり、**よい「目的」にはゴールがない**のです。学び続ける必要があるのですね。



「仲間と自分アピール発表会」

=ドリーム&チャレンジ!企画=

自分の好きなことや得意なことを 発表する「ドリーム&チャレンジ! 仲間と自分アピール発表会」を企画 しました。(左は子ども達に配付したチラシ)

趣旨は、「子どもたちの個性を発揮 する場を創出すること」、「発表した 仲間に対して温かい拍手をおくり、 みんなで応援すること」です。

この機会にぜひ、一人でも多くの 子どもたちに自分&仲間アピールし てほしいと思います!

